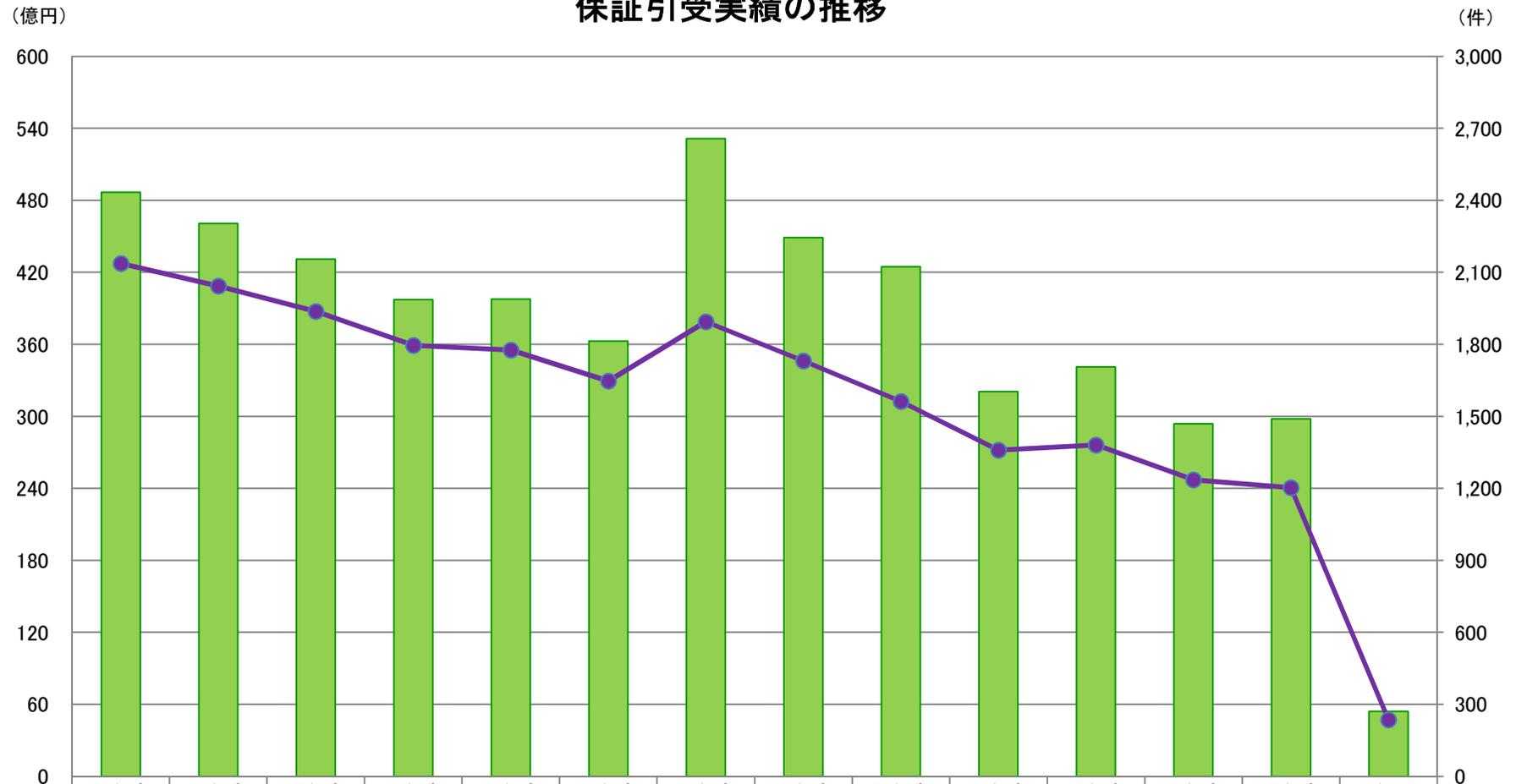


平成27年度保証事業実績の概要 (林業信用保証業務)

平成28年9月21日

独立行政法人農林漁業信用基金

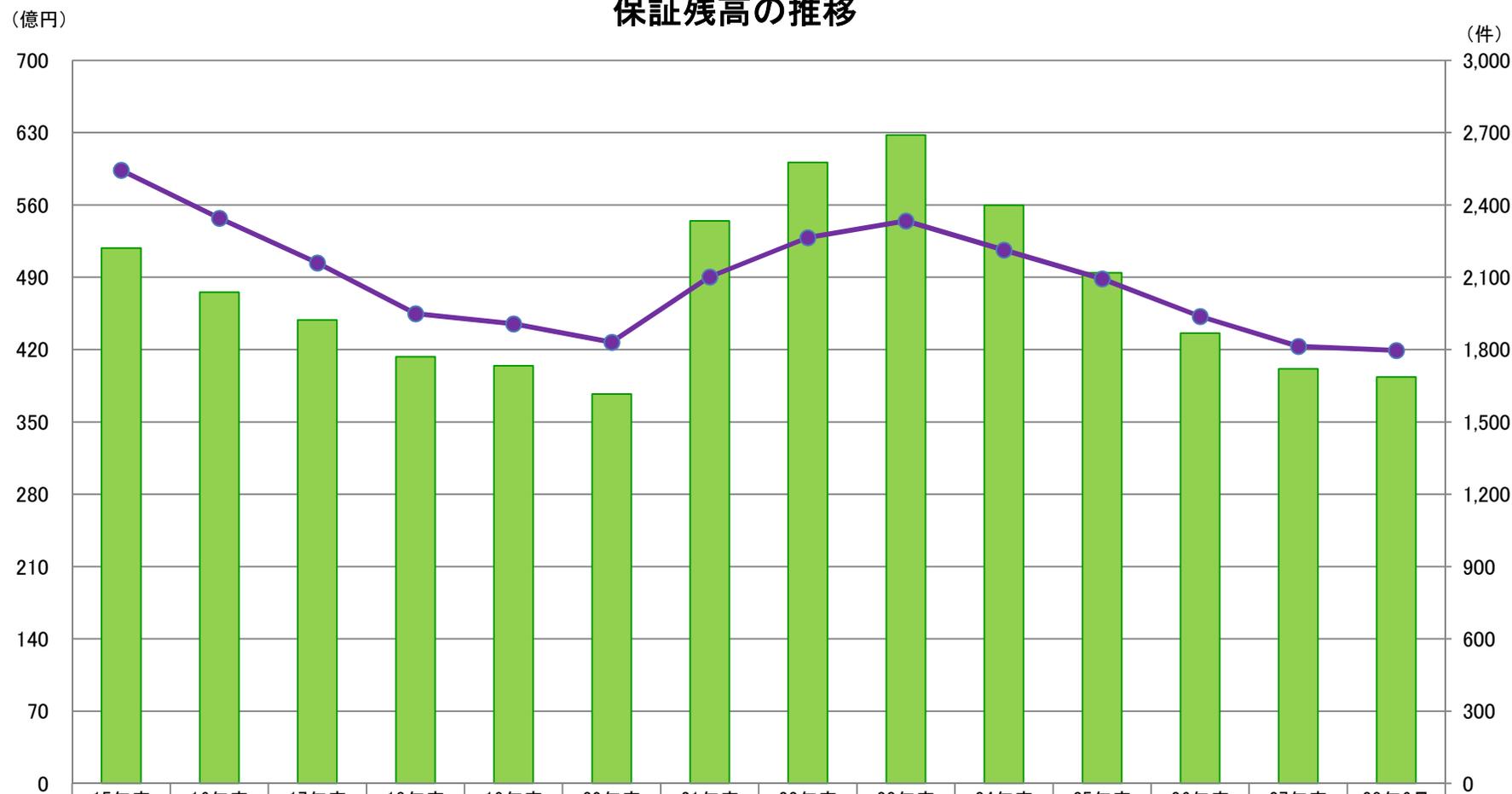
保証引受実績の推移



金額	487	461	431	397	398	363	531	449	425	321	341	294	298	54
件数	2,137	2,043	1,937	1,795	1,776	1,647	1,894	1,731	1,562	1,359	1,380	1,235	1,203	235

27年度の保証引受は、1,203件・298億円で、前年度実績に比べ、件数では32件（2.6%）の減少、金額は4億円（1.3%）の増加となった。21年度及び22年度は緊急経済対策としての臨時保証、23年度は東日本大震災の復旧に係る保証を引き受けたことから、保証引受額は400億円台を維持したものの、臨時保証の終了等により、保証引受額は減少した。

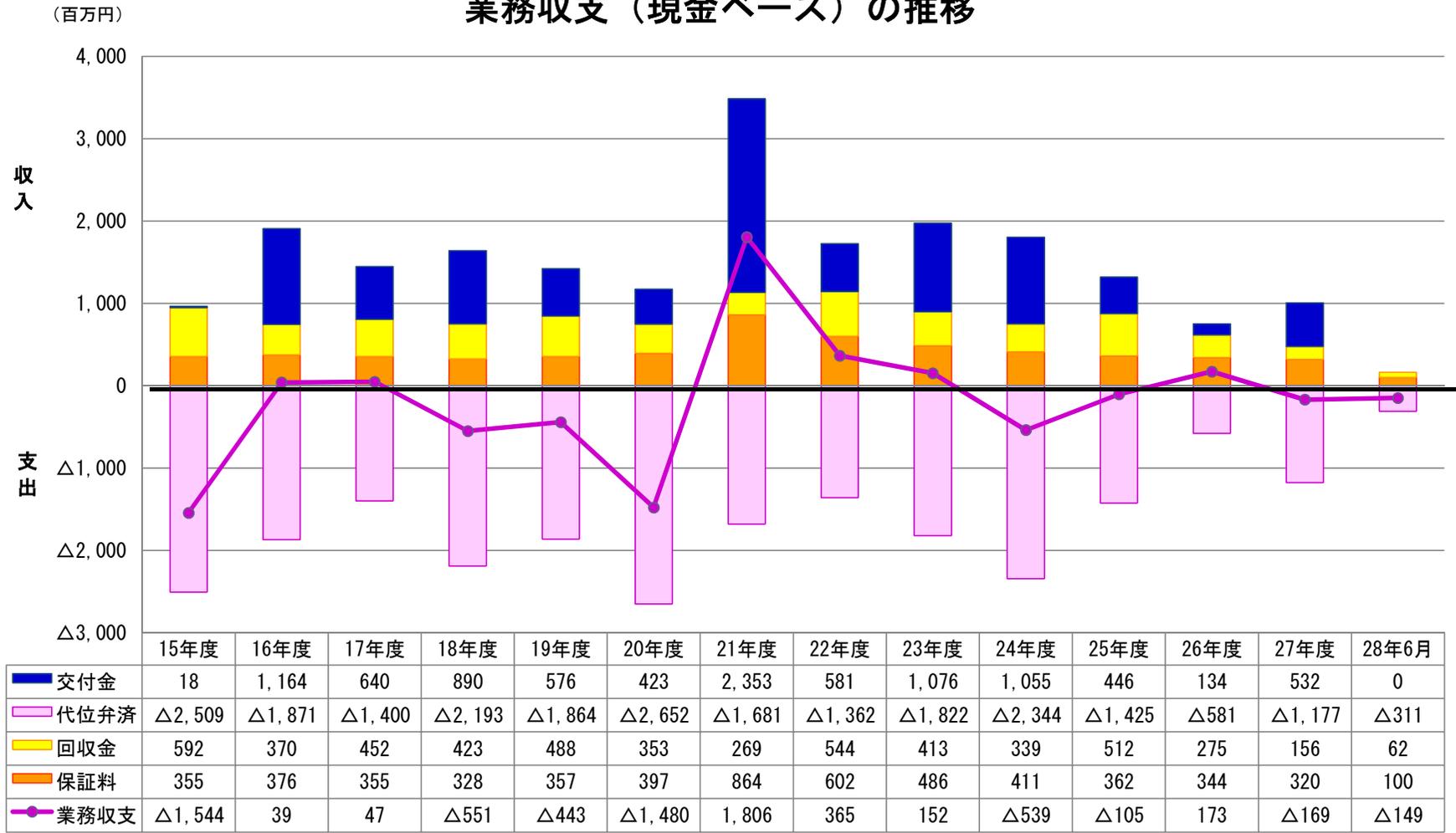
保証残高の推移



金額	518	476	449	413	404	377	544	601	628	560	494	436	401	393
件数	2,545	2,345	2,160	1,949	1,907	1,831	2,102	2,264	2,334	2,213	2,094	1,938	1,814	1,796

27年度末（28年3月現在）の保証残高は、1,814件・401億円で、前年度末実績に比べ、件数で124件（6.4%）、金額では35億円（7.9%）減少した。24年度以降は長期資金（緊急経済対策としての臨時保証や東日本大震災の復旧に係る保証）の償還が進んでいることから、保証残高は減少傾向にある。

業務収支（現金ベース）の推移



(注1) 各年度の年間の実績である。

27年度の保証料収入は3億20百万円（前年度比6.8%減）、回収金収入は1億56百万円（前年度比43.4%減）で、これら収入合計は4億76百万円となった。対して支出の代位弁済は11億77百万円（前年度比102.7%増）となった。この結果、当該年度における保証料収入と回収金収入の合計に政府事業交付金を加え、代位弁済を差し引いた「業務収支」は、1億69百万円の赤字となった。